

平成22年度第2回川崎臨海部再生リエゾン推進協議会 議事録

■日 時：平成23年3月11日（金） 15時10分～15時20分

（参考 当初予定 15時00分～17時00分）

※同日14時46分に発生した東北地方太平洋沖地震（川崎市川崎区：震度5強）のための川崎市災害対策本部の立上げ（14時46分）等の影響により、15時開会予定のところ、遅れて15時10分頃に開会したが、15時15分に再び余震（川崎市川崎区：震度4）が発生し、会議出席の会員からの要請もあり、議事の途中の15時20分に会の延期を告げて閉会、解散となり、後日、中止を決定した。

■場 所：川崎日航ホテル 11階 藤、楓の間

■次第・議事録：

1 開会

○大西会長：皆さん、ようこそお出でいただきましてありがとうございます。大きな地震がありましたので、まだ着かれていない方や急に戻られた方もあるようですが、予定されている議事もございますので、可能な限り議題に沿って進めてまいりたいと思います。よろしくお願い申し上げます。このリエゾン推進協議会に関しましては去年の10月に羽田空港の再拡張・国際化が行われて、川崎に非常に近いところで大きな変化が起こったということになりました。その空港との関係以外にも、臨海部ではいろいろな事業を進めてきたわけですが、新たに国際的な交通ネットワークが飛躍的に強化されるという中で川崎臨海部の価値、ポテンシャルが高まったということではないかと思います。今日もそれに関連したいろいろなご報告をいただくことになっております。さらに、そうしたことを一つのステップとして国の施策に対応した取組もしていこうというのが市の考え方ということでありますので、リエゾン推進協議会としても、そうした環境の変化に対応しつつ、さらに協議会の実をあげてまいりたいと思いますので、よろしくお願い申し上げます。本日は、最初に阿部市長にご挨拶とご報告をお願いすることになっておりましたが、市長が到着されていないのでそれは後にさせていただきます。では、京浜臨海部における国際競争拠点形成について、川崎市の平岡総合企画局長からお願いいたします。

○川崎市総合企画局 平岡局長：先ほどの地震で川崎市の災害対策本部が15時10分に立ち上がりまして、市長が本部長ですので、そちらで関係局長も加わっているということですので、まちづくり局長や建設局長等は戻っておりますし、企業の方でも緊急対応のために戻られた方もいらっしゃると思います。

（○余震発生に伴い、委員から「会議をやっている場合ではない」「中止した方がよい」旨の発言あり。）

○川崎市総合企画局 平岡局長：出席いただいている委員からの御意見もありましたので、余震も続いており、企業の方も心配でしょうし、川崎市としても全庁的な体制がございますので、せっかくお集まりいただきましたけれども、ご異存がなければ本日のところは中止させていただき、日を改めて開催したいと思います。

○大西会長：それでは、また市の方から連絡があると思いますが、今日はここで取りやめということにさせていただきます。

以上

